

市内2例目となるクラスターの発生について

本日、市内認可保育施設に関連した陽性判定者が11名となったことから、県では、これを感染者集団（クラスター）として認定しました。

管轄する中部保健所では、当該施設の利用者及び職員を全員特定していることから、施設名は公表されていません。

この施設のすべての職員と園児については、「園医、医師会、榛原総合病院の皆さま」等に迅速なご指導・ご対応をいただき、検査を実施した結果、すべて陰性が確認されています。

なお、当該施設においては、保健所の指導等を受け、当面の間、休園措置とし、経過の観察と再発防止に努めていくこととしています。

市内は、依然、感染拡大が続いている状況にあり、なかでも家庭内感染が比較的大きな割合を占めています。

保育所、学校等の施設内感染は、家庭内感染が起因し、拡大するケースも見受けられますので、市民の皆様におかれましては、特に「家庭内では8つのポイントにご注意ください」(PDF)をご一読頂き、引き続き、感染拡大防止対策を徹底していただくようお願いします。

令和3年8月29日

牧之原市新型コロナウイルス感染症対策本部